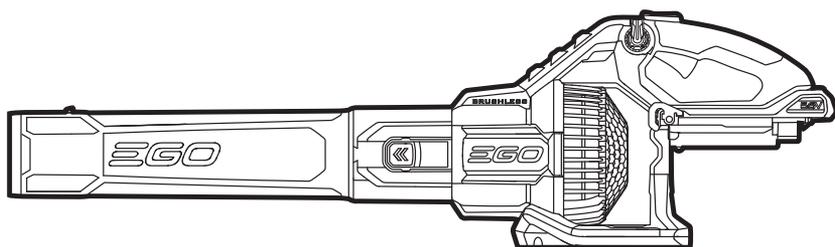


EGO™

POWER⁺ BLOWER



OPERATOR'S MANUAL

56 VOLT LITHIUM-ION CORDLESS BLOWER

MODEL: LB7650E

EN 56V Lithium-Ion Cordless Blower

ZH 56V 锂电吹风机

ZH 56V 鋰電吹風機

KO 56V 리튬 이온 무선 송풍기

JA 56V リチウムイオン ブローワー

Picture for reference only.

⚠ WARNING: To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

Contents

56V Lithium-Ion Cordless Blower (LB7650E)	3
56V 鋰電吹風機 (LB7650E)	18
56V 鋰電吹風機 (LB7650E)	32
56V 리튬 이온 무선 송풍기 (LB7650E)	45
56V 리튬 이온 블로워 (LB7650E)	60

※ページ数が多い為、Web版の取扱説明は日本語版のみを掲載しております。

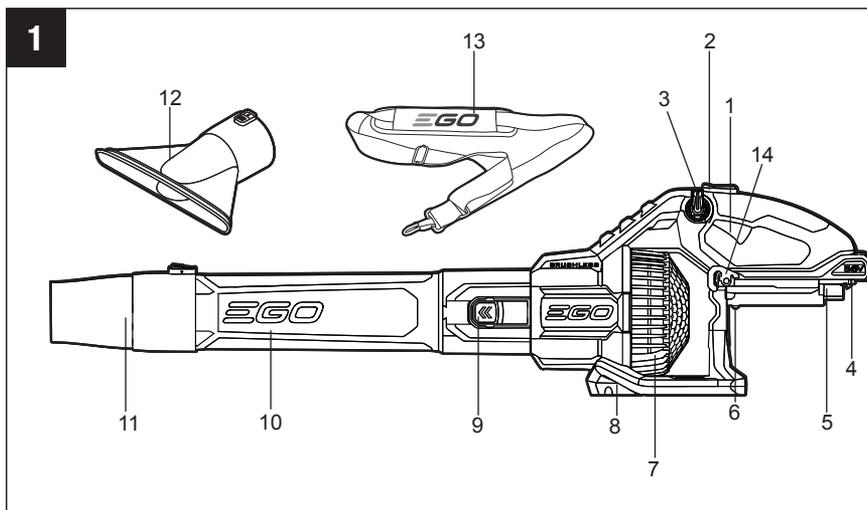
ブロワーの説明



この製品の想定される用途は、道路や道端などの清掃、およびデッキや落ち葉・雑草の収集作業の使用です。本来の目的以外の作業には使用しないでください。

使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。

1. ブロワーの外観 (図1)



- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 風速トリガー | 8. ベース |
| 2. ブーストボタン | 9. チューブ解除ボタン |
| 3. 速度/ロックオンダイヤル | 10. チューブ |
| 4. ラッチ | 11. 先細ノズル |
| 5. 電気端子 | 12. フラットノズル |
| 6. 排出機構 | 13. ショルダーストラップ |
| 7. 空気取入口 | 14. ショルダーストラップフック |

2. ブロワーの仕様

型式	LB7650E
定格電圧 (V)	56 
最大風量 (m ³ /h)	1300
最大風速 (m/s)	74 (先細ノズルなし)
	87 (先細ノズルあり)
最大吹き飛ばし力 (N)	26
重量 (kg)	2.1
推奨作業温度 (°C)	0~40
推奨充電温度 (°C)	5~40
推奨保管温度 (°C)	0~40

注記:

- ここに記載されている仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。
- 本機を長時間使用すると、過熱することがあります。機械の損傷を避けるために、使用前に本機を適切な温度に冷却する必要があります。
- 製品の特定の構成は、販売地域や生産ロットの違いのため、異なる場合があります。詳しくは実際の商品をご覧ください。

電動製品の安全に関する一般的な警告

警告 この電動製品に付属する、安全上の警告、指示、図、および仕様をすべてお読みください。以下に書かれている指示に従わずにこの製品を取り扱った場合、感電や火災あるいは重大な事故を起こす危険があります。

後で参照できるように、警告や説明書をすべて保管してください。

警告の「電動工具」という用語は、電動駆動式(コードレス)電動製品を指します。

1) 作業場所の安全

- a) 作業エリアは清潔に保ち、十分に明るくします。散らかった場所や、暗い場所は事故の原因となります。
- b) 可燃性の液体、ガス、粉塵のある状況など、引火や爆発の恐れがある場所で電動製品を操作しないでください。電動製品は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
- c) 電動製品を操作する際は、子供や周囲にいる人を遠ざけてください。注意力が散漫となり、操作に集中できなくなるおそれがあります。

2) 電気の安全

- a) 電動製品のプラグが、コンセントと合う必要があります。いかなる場合もプラグを改造しないでください。アース(接地)された電動工具には一緒にアダプタープラグを使用しないでください。改造してプラグと対応するコンセントを使用すれば、感電の危険性が低下します。
- b) パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などのアースされた、面と身体の接触を避けてください。お客様の身体がアースまたは接地されると、感電の危険性が高くなります。
- c) 電動製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電動製品に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- d) コードを乱暴に扱わないでください。コードを使用して、電動製品を運ぶ、引っ張る、またはプラグを抜くことはしないでください。コードは、熱、オイル、鋭利な先端、または動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- e) 電動製品を屋外で操作する場合、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電の危険性が低下します。
- f) やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作することが避けられない場合、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。RCDを使用すると、感電の危険性が低下します。

3) 作業者の安全

- a) 電動製品を操作する際は、油断せず、十分に注意して、作業してください。疲れているときや、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動製品を使用しないでください。電動製品の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- b) 安全保護具を使用してください。目の保護具は必ず着用してください。防塵マスク、滑り止め安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を適切な条件で使用すると、人身事故を減らすことができます。

- c) 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続したり、製品持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動製品を運んだり、スイッチがオンの状態になり通電し、事故を招きます。
 - d) 電動製品に電源を入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外します。電動製品の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにしておくと、人身事故の可能性があります。
 - e) 無理をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ちましょう。これにより、予期しない状況でも電動製品をより適切に制御できます。
 - f) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に引っかかる可能性があります。
 - g) 集塵および回収機器を接続する装置が提供されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。
 - h) 電動製品を長くに使用することによる慣れが、慢心や気の緩み、安全に使用するルールの軽視につながります。不注意な行動のが、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。
- 4) 電動製品の使用とお手入れ
- a) 電動製品に無理な力を加えないでください。用途に適した電動製品を使用してください。正しい電動製品により、設計どおりの速度で、より効率的に、安全にお使いいただくことができます。
 - b) スイッチで電源のオン、オフが切り替わらない場合は、電動製品を使用しないでください。スイッチで制御ができない電動製品は危険であり、修理する必要があります。
 - c) 機械操作の調整、アクセサリーの交換、または電動製品の保管を行う前に、プラグを電源から外し、バッテリーパックが装着されていれば、電動製品から外してください。このような予防安全対策により、電動製品が誤って始動する危険性が低下します。
 - d) 使用しないの電動製品は子供の手が届かないところに保管し、電動製品やこの説明書に詳しくない人が電動製品を操作しないようにしてください。電動製品は、訓練を受けていないユーザーが手にすると危険です。
 - e) 電動製品の手入れをしてください。動く部分のずれや固着、部品の破損や、その他電動製品の異常がないかを確認してください。破損があれば、使用する前に修理してもらってください。電動製品による事故の多くは整備不足が原因です。
 - f) 切断工具はいつも切れ味を鋭くきれいにしてください。刃先が鋭く正しく手入れされた切断工具は、加工材に挟まって動かなくなることもなく、容易な作業ができます。
 - g) 電動製品、付属部品、先端工具などは、それぞれの取扱説明書に従って使用してください。作業条件と自分がおこなう作業を考慮に入れて作業してください。本来の目的とは異なる使用すると危険で事故の原因となります。
 - h) ハンドルや握り面は乾いた状態で、きれいにし、油やグリスが付着しないようにします。ハンドルや握り面が滑りやすいと、予期しない状況で電動製品の安全な取り扱いや使用を制御することはできません。

5) バッテリーツールの使用とお手入れ

- a) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。バッテリーパックに適した充電器は、純正品以外のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。
- b) 電動製品は、指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。純正品以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。
- c) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパーリップや硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、端子同士を接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因になります。
- d) 過酷な使用条件では、バッテリーから液体が排出される可能性があります。触らないでください。誤って触った場合は水で洗い流します。液体が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、炎症や火傷の原因となることがあります。
- e) 破損した、または改造されたバッテリーパックや電動製品は使用しないでください。破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、または怪我をもたらす可能性があります。
- f) バッテリーパックや電動製品を火や過度の温度にさらさないでください。火気や130° Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす可能性があります。
- g) 充電の手順にすべて従い、取扱説明書で指定された温度範囲外ではバッテリーパックや電動製品を充電しないでください。充電が不適切だったり、指定温度範囲外で充電したりすると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。

6) 修理

- a) 製品の修理は、必ず純正の交換部品を使用して資格を持った技術者が行ってください。電動製品の安全を維持するために大変重要です。
- b) 破損したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックの修理は、必ず製造メーカーまたはEGO認定の販売店が行ってください。

ブロワーの安全に関する注意

1. トレーニング

- 身体的・感覚的判断能力が低下している方、経験・知識が不足している方（子供を含む）による使用は想定されていません。

2. 準備

- 作業中に急な雨が降ってきた場合は作業を中止してください。作業終了後、本体が濡れた場合は完全に乾かしてください。
- 使用する前に、バッテリーやバッテリーパックに損傷がないか確認してください。バッテリーやバッテリーパックが損傷している場合は、本体に装着しないでください。

3. 操作

- 雨の中での作業はおこなわないでください。本体が急な雨で濡れた場合は完全に乾かしてください。
- 次の状況では、バッテリーパックを外してください。
 - 1) 本機から離れるとき
 - 2) 詰まりを解消するとき
 - 3) 本機を点検、清掃、または整備するとき
 - 4) 本機が異常に振動し始めた場合。
- 斜面では必ず足元に注意してください。
- 決して走らずに、歩いてください。
- すべての冷却空気取入れ口にこみが入らないようにしてください。
- 本機は、人の迷惑になる可能性のある早朝や深夜ではなく、適切な時間帯にのみ操作することをお勧めします。
- ほこりっぽい状態では表面を少し湿らせるか、ことをお勧めします。

⚠ 警告: 回転する部品には触らないでください。

- ブロワーノズルをいっばいに延ばして、気流が地面近くまで届くようにします。
- 開いた窓などの近くで本機を操作しないでください。

4. メンテナンスと保管

- ナット、ボルト、ネジをすべてしっかり締めて、本機が安全な作業状態にあることを確認してください。
- 摩耗・損傷した部品は交換してください。
- 純正の交換部品およびアクセサリのみを使用してください。
- 本機は乾燥した場所にのみ保管してください。

⚠ 警告: 火災、感電、または怪我のリスクを軽減するため、次のように対処します。

重要

注意してお読みの上、お使いください。

繰り返し参照できるよう保管してください。

- ブロワーをおもちゃとして使用しないでください。子供の近くで使用する場合には、細心の注意が必要です。
- ブロワーが正常に動作しなかったり、落としたり、破損したり、水没させたりした場合は、購入販売店へお問い合わせください。
- 開口部に物を入れしないでください。開口部を塞いだ状態で使用しないよう、開口部にほこり、糸くず、髪の毛など、気流を妨げるものが入らないようにしてください。
- 階段を清掃するときは特に注意してください。
- バッテリーパックが挿入されているときは、ブロワーから離れないでください。ブロワーを使用しないときやメンテナンスを行う前には、バッテリーパックを取り外します。

- 充電器は、充電器プラグや充電器端子を含め、濡れた手で扱わないでください。
- バッテリーパックは屋外で充電しないでください。

⚠ 警告:

- バッテリーパックは廃棄される前に本機から取り外さなければなりません。
- バッテリーは安全に処分しなければなりません。
- **禁止事項** バッテリーを取り外さずに、本機の詰まりを取り除こうとしないでください。
- **ブロワーやハンドル部を乾燥させて清潔な状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。**清掃の際は、必ずきれいな布を使用してください。ブロワーを清掃する際は、絶対にブレーキ液、ガソリン、石油系製品、または強力な溶剤を使用しないでください。
- **何らかの火気があると、発火源となり、バッテリーが爆発する可能性があります。**重大な人身事故のリスクを減らすために、EGO製品を火気のある場所では絶対に使用しないでください。バッテリーが爆発すると、破片や化学物質が飛び散る可能性があります。触れた場合は、すぐに水洗いしてください。
- **適切な部品を取り付けずに製品を使用しないでください。**必ずブロワーチューブが取り付けられていることを確認してください。
- **絶対にブロワーは火や熱い灰の近くで使用しないでください。**火や灰の近くで使用すると、火が広がり、重大な事故やケガを引き起こす可能性があります。
- **ブロワーを使用して化学物質、肥料、その他の有毒物質を散布しないでください。**これらの物質が拡散すると、操作する人または周囲にいる人が重傷を負う可能性があります。
- **この取扱説明書を保存してください。**繰り返し参照し、適切な使用方法にてご使用ください。この製品を他の方に貸し出す場合は、製品の誤使用や怪我を防ぐために、取扱説明書も一緒に貸してください。

記号

次の記号の一部がお使いの電動製品で使用される場合があります。よく読み、必ず理解したうえでご使用してください。これらの記号を適切に解釈することで、電動製品をより適切かつ安全に操作できます。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	安全ゴーグルを着用してください
	耳の保護具を着用してください。 騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
	周囲にいる人全員を少なくとも15m離してください
	湿気にさらさないでください
	環境保護
	ゴミ箱に捨てないでください
	直流
	注意
IPX4	防水等級



警告: 電動カットによって生じる粉塵の一部には、癌、先天性欠損症、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。これらの化学物質の例としては、以下のようなものがあります。

- 鉛含有塗料からの鉛。
- 化学反応木材からのヒ素とクロム。

これらに伴うリスクは、この種の作業を行う頻度によって異なります。化学物質の露出を減らすには、換気の良い場所で作業し、承認された安全保護具を使用して作業することが重要です。

組み立て

⚠ 警告: 部品が破損または欠落している場合は、部品を交換するまでこの製品を使用しないでください。部品が損傷または欠落している状態で、この製品を使用すると、重大な人身事故につながる可能性があります。

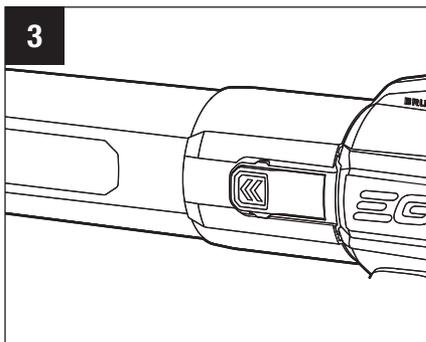
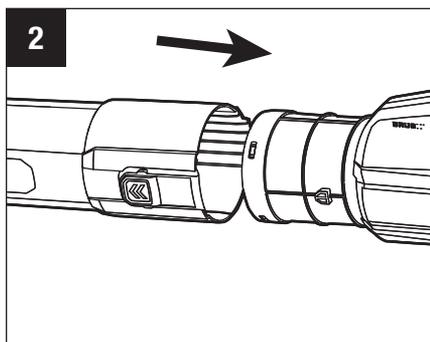
⚠ 警告: この製品を改造したり、使用が推奨されないアクセサリを作成したりしないでください。このような変更や修正は誤用であり、重大な人身事故につながる可能性があります。

⚠ 警告: 重大な人身事故を招く可能性のある不意の始動を防止するため、部品を組み立てるときは必ずバッテリーパックを製品から取り外してください。

ブローワーチューブの組み立て/取り外し

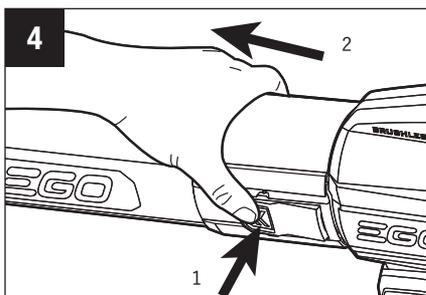
組み立て方 (図2と3)

溝を合わせて、「カチッ」と音がするまでチューブをブローワーハウジングに押し込みます。



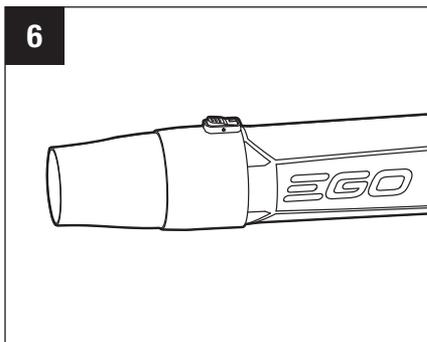
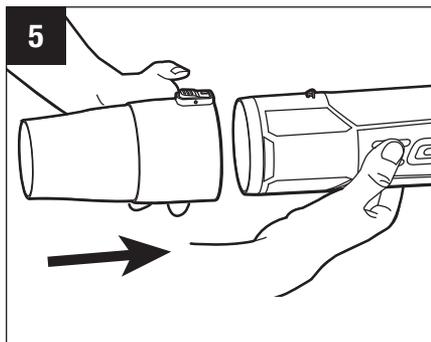
取り外し方 (図4)

チューブ解除ボタンを押し、チューブを取り外します。

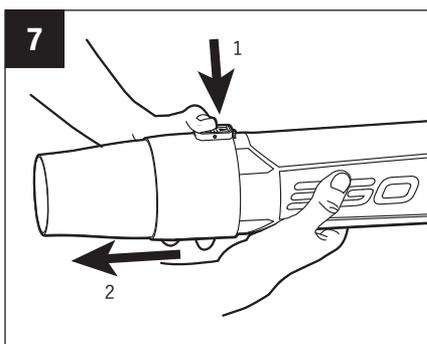


ブLOWERの先細ノズルの組み立て/取り外し**組み立て方 (図5と6)**

先細ノズルの溝をチューブのツマミに合わせ、ノズルをチューブに押し込み、所定の位置に固定します。

**取り外し方 (図7)**

ノズル解除ボタンを押し続けてラッチを解除し、ノズルをブLOWERチューブからまっすぐに引き抜きます。



操作

⚠ 警告: 電動製品で何らかの作業を行う前に、バッテリーを取り外してください。

注記: 純正のバッテリーパックと充電器のみを使用してください。純正品以外のバッテリーパックや充電器を使用すると、火災の原因となることがあります。

製品型式	バッテリーパック型式	充電器型式
LB7650E	BA1400T、BA2800T、 BA4200T、BA5600T	CH2800D、CH5000

注記: 具体的な充電の方法については、バッテリーパックと充電器のマニュアルを参照してください。

⚠ 警告: 毎回使用する前に、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品が破損したり、欠けたり、緩んだりしていないか、製品全体を点検してください。すべての留め具とキャップをしっかりと締め、紛失または損傷した部品をすべて交換するまでこの製品を使用しないでください。

バッテリーパックの取り付け/取り外し

初回利用の前に満充電してください。

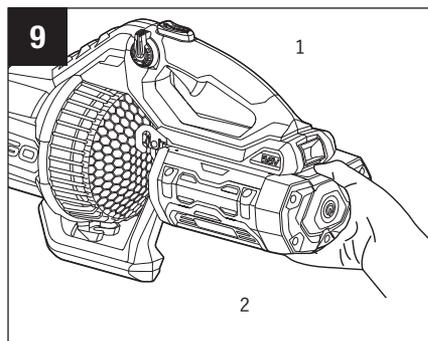
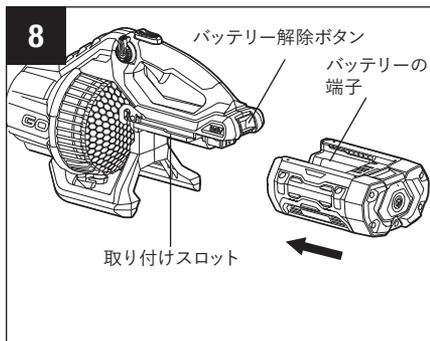
取り付け方法

バッテリーの端子を取り付けスロットに合わせ、「カチッ」と音がするまでバッテリーパックを押し込みます (図8)。

取り外し方法

バッテリー解除ボタンを押して、バッテリーパックを引き出します (図9)。

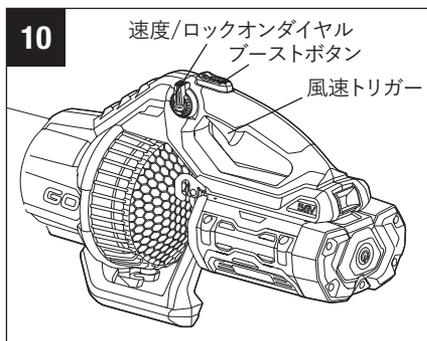
⚠ 警告: バッテリー解除ボタンを押すときは、バッテリーを落として怪我をしないように注意してください。バッテリーパックは、高く持ち上げた位置で取り外さないでください。



ブロワーの始動/停止 (図)

10) 風速トリガー

- 1) 風速トリガーを握り、電源をオンにします。
- 2) ブロワーの風速は、風速トリガーで制御します。トリガーを強く握ると風速が速くなり、トリガーを弱く握ると風速が遅くなります。その都度作業内容に合わせて速度を調整します。
- 3) ブロワーをオフにするには、風速トリガーから手をはなします。



速度/ロックオンダイヤルのみ

ブロワーは、速度/ロックオンダイヤルをオンにし、任意の速度にロックできます。

- 1) 速度/ロックオンダイヤルを時計回りに回し、ブロワーを始動します。ダイヤルを時計回りに回すと、風速が上がります。
- 2) 風速を下げるには、速度/ロックオンダイヤルを反時計回りに回します。
- 3) 速度/ロックオンダイヤルを反時計回りに、オフの位置まで回し続けると、ブロワーが停止します。

注: バッテリーを取り外す前に速度/ロックオンダイヤルをオフの位置に戻さないと、フル充電されたバッテリーを取り付けてもブロワーは始動しません。これは、誤って起動するのを防ぐ保護機能です。風速トリガーを握って保護を解除します。

ブーストモード

作業中にブーストボタンを押すと、一時的に風速が最大レベルまで上がります。ブーストボタンを放すと、ブロワーは元の速度に戻ります。

用途

ブローワーの使い方のポイント

- 破片が飛び散らないように、飛ばすものの外側の縁に沿ってブローワーをかけます。決して中央部に直接、風をかけないでください。
- 吹き飛ばす前に、熊手やほうきを使ってゴミを処理します。ほこりっぽい環境では、水が利用できるなら表面を少し湿らせてください。
- 先細ノズルの先端は、濡れた葉を除去し、歩道の隙間を清掃するのに役立ちます。
- 子供、ペット、開いた窓、洗車したばかりの車に注意し、安全にゴミを吹き飛ばしてください。
- ブローワーを使用した後は、必ず清掃してください。ゴミは適切に処分してください。
- 大きな振動や騒音が健康に害を及ぼす可能性があるため、ブローワーを高速で長時間使用することはお勧めしません。

メンテナンス

⚠ 警告: 修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする可能性があります。安全性と信頼性を確保するため、修理は全て資格のある修理者が行う必要があります。

⚠ 警告: 重大な人身事故を負わないように、クリーニングやメンテナンスを行う前に、必ずバッテリーパックを電動製品から取り外してください。

一般的なメンテナンス

⚠ 警告: 修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする恐れがあります。

クリーニング

⚠ 警告: 製品の清掃に最も効果的なのは、エアーコンプレッサーです。製品をエアーコンプレッサー等で清掃する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。換気口およびスイッチレバーは清潔に保ち、異物がないようにしてください。開口部に先のとがったものを差し込んで清掃しようとししないでください。

- 通気孔は清潔に保ってください。工具のすべての部品を清掃し、定期的に粉塵を除去してください。ごみが入らないようにします。

⚠ 警告: 特定の洗浄剤や溶剤により、プラスチック部品が損傷します。その例としては、ガソリン、四塩化炭素、塩素系洗浄液、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。

保管

電動製品は、子供の手が届かない場所に保管してください。腐食性の薬剤を近づけないでください。

環境保護



1. 環境に優しいリサイクルのため、電動製品、アクセサリ、およびパッケージを分別する必要があります。
2. 電動製品やアクセサリには、耐用年数が尽きても貴重な原材料やプラスチックが大量に含まれているため、これらも同様にリサイクルプロセスに戻して再利用できます。
3. バッテリーの処分については、リサイクルの為に回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいただいたことで回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いいたします。ただし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合がございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

修理

1. 交換部品の保証、修理、または購入の場合は、必ず購入販売店にお問い合わせください。また、有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 電動製品が通常の摩耗、過負荷、または不適切な使用による損傷であった場合は、保証の範囲外となります。

トラブルシューティング

問題	原因	解決策
ブロワーが作動しません。	バッテリーパックがブロワーに取り付けられていません。	バッテリーパックをブロワーに取り付けてください。
	ブロワーとバッテリーパックの間に電気的接触がありません。	バッテリーを取り外し、接点を確認してから、バッテリーパックを再度取り付けます。
	バッテリーパックが消耗しています。	バッテリーパックを充電します。
	バッテリーパックまたはブロワーが過熱しています。	バッテリーパックとブロワーを、温度が67°C未満になるまで冷却してください。
	ブロワーをオンにする前に、速度/ロックオンダイヤルがオフの位置に戻されていません。	風速トリガーを押して保護を解除し、ブロワーを始動するか、または最初に速度/ロックオンダイヤルをオフの位置に戻します。
風量が大幅に低下します。	モーターファンが過度に摩耗しています。	修理については、購入販売店にお問い合わせください。
	空気取入れ口がゴミで塞がれています。	バッテリーパックを取り外し、ゴミを取り除きます。

保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入販売店へ連絡してください。製品保証の開始日は、購入保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が不良である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：
 - 家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。
 - プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証適応外事項：
 1. 通常の使用によって引き起こされた自然な摩耗や損失—トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、ナイロンカッターおよび付属部品。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護カバー。
 2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗浄剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
 3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによって引き起こされた製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
 4. お客様自身またはEGO認定の販売店以外での分解および修理により発生した電動製品の故障。
 5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
 6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
 7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
 8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。購入販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中にご不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更をすることがあります。

保証書

製品型式名をご記入ください	
製造番号	
保証期間 (保証条件面に記載)	年 月 日 まで
納品日	年 月 日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お客様	お名前 (会社名)	
	ご住所	〒
	電話番号	
販売店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd
Made in China